

## 一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

### ■ デジタル

一宮市ではDXを推進しており、各分野の事業の中からデジタル技術を活用した取り組みをまとめました。

◎ DX (デジタルトランスフォーメーション) : デジタル技術を活用し社会の価値創出のために事業等を変革すること

事業・施策	概要	特色	担当課 (電話番号)
PMH先行事業	マイナンバーカードを医療受給者証として利用するデジタル庁の先行事業に当初 (2023年度) から参加しています。	東海地方で唯一。(全国では5自治体) ※2024年3月開始時点	医療助成課 (0586-28-9013)
音声認識システム	聴覚に障害のある方や聞き取りづらい方のために、議場傍聴席及び委員会傍聴席に会議内容を文字化してモニターに表示するシステム	表示モニターを議場傍聴席のみならず、委員会傍聴席にも設置。	議事調査課 (0586-28-9139)
健康支援アプリ「kencom」	19歳以上の市民を対象に、スマートフォンアプリを活用した健康支援を行っています。マイナポータルと連携し健診結果や処方された薬の履歴等を閲覧することが可能です。またマップ上のスポーツ施設を利用したり、ウォーキングコースを歩いたすることで、デジタルギフトと交換できるポイントが貯まる「おでかけマップ」など、楽しみながら健康になる機能が盛りだくさんです。	一宮市では、2024年9月25日から運用開始しており、県内唯一。	健康支援課 (0586-52-3858)
顔認証システム	一宮市総合体育館では、トレーニングルームの年間券購入者を対象に、顔認証システムによる受付を導入しています。	非接触によるスムーズな入退場が可能。年間券購入者の90%以上がシステムを利用している。	指定管理課 (0586-85-7080)
学校体育館等のスマートキー運用	小学校全42校の体育館と、中学校全19校の体育館・武道場にスマートロック(電子錠)を設置しました。	学校体育施設の使用団体などが、カギの受け渡しをすることなく施設を利用できる。	地域DX戦略室 (0586-28-9142) 教育部総務課 (0586-85-7071)

## 一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

### ■ デジタル

一宮市ではDXを推進しており、各分野の事業の中からデジタル技術を活用した取り組みをまとめました。

◎ DX（デジタルトランスフォーメーション）：デジタル技術を活用し社会の価値創出のために事業等を変革すること

事業・施策	概要	特色	担当課（電話番号）
AI音声技術を活用した市・県民税申告等の相談窓口予約	市民税・県民税申告等の相談窓口予約に関する電話対応においてAI音声技術を用いた自動応答サービスを使用して予約受付をしている。	AI音声技術を活用した予約事例は県内でもかなり珍しい。 総予約件数6,731件に対し、AI電話予約件数1,416件（※2026年2月・3月受付分）	市民税課 (0586-28-8963)
スマート窓口	タブレット端末を利用し、電子ペンによる1回のサインで総合窓口（当課）において必要な書類を一括作成する「書かない窓口」を導入しました。オンライン事前申請や住民基本台帳システムへの自動連携とあわせて窓口DXを推進しています。	住民基本台帳システムと連携した書かない窓口は尾張地域で初（2022年12月導入）。電子ペンによるサインは、一宮市から国への提案により実現。	市民課 (0586-28-8972)
業務記録システム	行政サービスの質を確保し、又は職員に対する不当な圧力を排除するため、通話録音装置及び記録カメラ等からなる業務記録システムを導入しています。記録カメラについては、2024年度ですべてのフロアの窓口への設置が完了しました。	運用開始（2018年11月）時県内初	資産経営課 (0586-28-8961)
水防災情報システム	大雨時に災害体制の早期確立及び市民の避難行動を支援するため、市内各地の水位や雨量に加え、浸水センサ、ライブカメラの映像をリアルタイムでウェブサイトにて公開しています。	水位81カ所・雨量10カ所・浸水センサ17カ所・ライブカメラ19カ所は、近隣市でも屈指の観測規模。	治水課 (0586-28-8642)

## 一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

### ■子育て・健康・福祉

(※) の事業は、再掲の事業です

事業・施策	概要	特色	担当課 (電話番号)
高齢者の特殊詐欺被害防止に関する協定	高齢者が特殊詐欺に巻き込まれることを防止し、安心して暮らすことができるように、一宮警察署、県弁護士会、一宮金融機関防犯連絡協議会と「高齢者の特殊詐欺被害防止に関する協定」を締結し、市民、関係者を対象に講演会を開催し、啓発しています。 また、市を通して弁護士と無料相談できることを周知しています。	市・警察・弁護士会・金融機関の4者による協定は、全国初。	高年福祉課 (0586-28-9151)
移動子育て支援センター 「うごく子育てサロンこっこ」	子育て家庭の交流や親子の遊びを支援するため、移動子育て支援センターとして、おもちゃなどを積んだ「こっこ」号で市内14施設を巡回しています。	2008年7月から先駆的に開始した事業で、2025年度は4,400人弱が利用。	中央子育て支援センター (0586-85-7026)
PMH先行事業 (※)	マイナンバーカードを医療受給者証として利用するデジタル庁の先行事業に当初(2023年度)から参加しています。	東海地方で唯一。(全国では5自治体) ※2024年3月開始時点	医療助成課 (0586-28-9013)
音声認識システム (※)	聴覚に障害のある方や聞き取りづらい方のために、議場傍聴席及び委員会傍聴席に会議内容を文字化してモニターに表示するシステム	表示モニターを議場傍聴席のみならず、委員会傍聴席にも設置。	議事調査課 (0586-28-9139)
健康支援アプリ「kencom」 (※)	19歳以上の市民を対象に、スマートフォンアプリを活用した健康支援を行っています。マイナポータルと連携し健診結果や処方された薬の履歴等を閲覧することが可能です。またマップ上のスポーツ施設を利用したり、ウォーキングコースを歩いたすることで、デジタルギフトと交換できるポイントが貯まる「おでかけマップ」など、楽しみながら健康になる機能が盛りだくさんです。	一宮市では、2024年9月25日から運用開始しており、県内唯一。	健康支援課 (0586-52-3858)

一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

■子育て・健康・福祉

(※) の事業は、再掲の事業です

事業・施策	概要	特色	担当課 (電話番号)
育休カバー手当	<p>気兼ねなく長期間の育児休業を取得できるように、また、残された職員には負担感を軽減して前向きな気持ちで業務に当たってもらえるように、育児休業職員の業務をカバーした職員に対する手当を創設しました。(2026年4月創設)</p>	<p>自治体では、県内初 ※2026年4月現在</p>	<p>人事課 (0586-28-8953)</p>
慢性腎臓病(CKD)受診勧奨	<p>名古屋大学医学部附属病院、株式会社PREVENTと産学官連携協定を締結し、医学的な助言・協力を得ながら新たなCKD受診勧奨モデルの構築を目指します。 また、名古屋大学でも「一宮モデル」として他の地域への展開を検討しています。</p>	<p>名古屋大学と自治体で、CKD特化プロジェクトとしての連携は初</p>	<p>保険年金課 (0586-28-8669)</p>

一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

■図書館

事業・施策	概要	特色	担当課（電話番号）
中央図書館	<p>駅直結の中央図書館がある自治体は全国でも少なく、また、開館時間を午後9時までとしている図書館（中央館）も県内で5市しかありません。</p>	<p>駅直結の中央図書館があるのは県内で唯一。※2026年3月末現在 ・2025年度利用者数：711,395人</p>	<p>図書館管理課 (0586-72-2343)</p>
子ども文化広場図書館	<p>子どもたちが豊かな心を持って、夢や創造を育むことを目的とした図書館です。読み聞かせやストーリーテリング、児童文化教室や子どもフェスティバルといった子どもの文化活動・学習活動までを支援している自治体は数少ないです。</p>	<p>『平成24年度子どもの読書活動優秀実践図書館』として文部科学大臣表彰を受けた。</p>	<p>子ども文化広場図書館 (0586-25-1350)</p>
移動図書館車巡回サービス	<p>図書館まで来られない方のために、移動図書館車を市内40カ所に設置したステーションへ定期的に巡回しています。</p>	<p>当サービスは県内4市のみ。 ※2025年4月現在</p>	<p>図書館管理課 (0586-72-2343)</p>

## 一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

### ■教育・文化・スポーツ・公園

(※)の事業は、再掲の事業です

事業・施策	概要	特色	担当課（電話番号）
公共施設を活用した学習室	公共施設の空き時間を活用して、テスト期間中、中学生・高校生のために会議室等を学習室として開放します。小学5・6年も利用可。	公共施設の会議室等を学習室として閉庁日に開放することは、全国的にも珍しい。	青少年課 (0586-84-0017)
三岸節子記念美術館	美術館は、織物工場を営んでいた三岸節子の生家跡に建てられ、産業遺産として近年再評価が高まっている「のこぎり屋根」をイメージした、ユニークな建築設計です。 三岸節子は、戦後の東京では初となる個展を開催したり、1994年に女性洋画家として初の文化功労者となるなど、日本の女性洋画家の第一人者として活躍しました。	夫・好太郎も北海道立三岸好太郎美術館があり、夫婦揃って個人名を冠した公立美術館がある例はほかにない。	三岸節子記念美術館 (0586-63-2892)
旧林家住宅と庭園	旧林家住宅は、1891年(明治24年)の濃尾地震で倒壊した後、江戸時代の脇本陣の面影を投影して大正時代に再建された建物（国登録有形文化財）です。 その庭園は昭和初期に10年の歳月をかけて作庭され、春はドウダンツツジ、初夏は苔、秋は紅葉、冬は雪化粧などが楽しめます。	大正時代のガラス越しに四季折々変化する景色を楽しめる、市域唯一の建物と庭園の名所となっている。	博物館管理課資料館G (0586-62-9711)
顔認証システム (※)	一宮市総合体育館では、トレーニングルームの年間券購入者を対象に、顔認証システムによる受付を導入しています。	非接触によるスムーズな入退場が可能。年間券購入者の90%以上がシステムを利用している。	指定管理課 (0586-85-7080)
138タワーパーク（国営木曾三川公園三派川地区センター）とツインアーチ138	自然環境を活用した138タワーパークは、愛知、岐阜、三重の3県にまたがる日本一広い木曾三川公園の拠点の1つとして開園しています。 また、園内にあるツインアーチ138は、“いちのみや”にちなんで高さ138mのアーチ型タワーで、地上100mに位置する展望階からは、木曾川の雄大な流れを中心に、日本アルプスの峰々や広大な濃尾平野を一望することができます。	ツインアーチ138はアーチ型タワーとしては東洋一の高さ。 ・ツインアーチ138入館者数 106,582人（2025年度） ・138タワーパーク入園者数 1,327,746人（2025年度）	公園緑地課 (0586-28-8634)

## 一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

### ■教育・文化・スポーツ・公園

(※)の事業は、再掲の事業です

事業・施策	概要	特色	担当課（電話番号）
スクールソーシャルワーカー（SSW） 配置事業	SSWを小中学校の職員として位置付ける、拠点校型の配置形態です。より深い支援につながっています。活動方針を策定し研修制度も充実させています。	小中学校からの要望をもとに拠点校を決定する配置形態は県内唯一。 ※2026年4月現在	学校教育課 (0586-85-7073)
一宮市博物館	世田谷美術館や吹上御苑の御所など公共建築を多数手掛けた建築家・内井昭蔵（1933～2002）設計の公共建築（1987開館）です。南北朝時代に創建され数多くの文化財を今日に伝える長島山妙興報恩禅寺の境内に隣接し、歴史的景観及び自然景観に調和した落ち着いたきのある斬新な建築です。	県内に3つある内井昭蔵設計の公共建築の1つで、県内では最も早い時期のもの。第20回中部建築賞(1988)・第4回公共建築賞優秀賞(1993)受賞。	博物館管理課博物館G (0586-46-3215)
一宮市東浅井給食センター	学校給食のアレルギー対応食の提供を行っています。	アレルギー除去食提供食数（2026年4月現在）は、卵：35食、乳：23食	学校給食課 (0586-28-8650)
シン学校プロジェクト	老朽化した学校校舎の更新について、単に古くなった校舎を順番に建て替えるのではなく、新しい時代にふさわしい学校の在り方について、市民・地域の皆様から意見をいただき、一緒に考えていくもの。	住民提案型の学校施設整備。	教育部総務課 (0586-85-7013)
学校体育館等の スマートキー運用 (※)	小学校全42校の体育館と、中学校全19校の体育館・武道場にスマートロック（電子錠）を設置しました。	学校体育施設の使用団体などが、カギの受け渡しをすることなく施設を利用できる。	地域DX戦略室 (0586-28-9142) 教育部総務課 (0586-85-7071)

一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

■交通・都市基盤・環境

事業・施策	概要	特色	担当課（電話番号）
一宮市本庁舎	一宮市本庁舎は2014年3月に完成し、同年5月から、本庁舎での業務を開始しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・免震構造による安全性</li> <li>・市民にとって「便利でわかりやすい」を考えたデザイン</li> <li>・外壁やエコボイドなど環境に配慮した設計</li> </ul>	資産経営課 (0586-28-8961)
連続立体交差事業	1980年から16年の歳月をかけJR東海道本線、名鉄名古屋本線・尾西線の高架化を図り、東西市街地の分断、交通渋滞や踏切事故等の都市内交通の阻害を緩和しました。	事業延長（11.6km）、除却踏切数（44カ所）の連続立体交差事業は全国一。 ※2026年4月現在	都市計画課 (0586-28-8632)
環状交差点（ラウンドアバウト）	<p>2014年9月1日施行の改正道路交通法により、一宮駅東側（栄1丁目地内）にある円形交差点が、「環状交差点（ラウンドアバウト）」に指定されました。</p> <p>また、本市2か所目となる環状交差点の2026年度末完成に向け、事業を進めています。</p> <p>【メリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○信号機が不要であるため、災害時の停電の影響を受けず、通行可能である。</li> <li>○円形交差点のため交差点進入時の速度が落ち、事故を抑制できる。</li> </ul>	<p>全国で最初に指定された34カ所の内の1カ所（2026年3月末は全国178カ所、県内14カ所）。</p> <p>また、環状外径40mと規模が大きく、一宮駅前という「まちなか」の立地は、全国でもめずらしい。</p>	道路課 (0586-28-8640)
温室効果ガス排出ゼロの電力を核とした地域経済循環	ごみ焼却の熱を利用して発電した電力を地域新電力会社を通じて温室効果ガス排出量ゼロの電力を公共施設へ供給しエネルギーの地産地消を進め、地域の温室効果ガス削減を行っています。	供給電力の調整後排出係数ゼロが、県内唯一。※2026年4月現在	環境政策課 (0586-45-9953)

一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

■産業

事業・施策	概要	特色	担当課（電話番号）
一宮市地域貢献企業認定事業	<p>企業が行うさまざまな社会貢献活動の貢献度を測り、「一宮市サポートカンパニー」として市が認定することで、事業活動の一助とするとともに、市民・企業・行政による協働のまちづくりを推進する制度です。</p>	<p>県内で最も早く導入。 2026年3月末現在は、191社認定。</p>	<p>産業振興課 (0586-28-9130)</p>
一宮市創業資金助成制度	<p>一宮市内で新規創業する事業者の信用保証協会を利用した融資金額に対して補助（2%）します。</p>	<p>創業の助成は県内他市でも少ない。 2020年度から実施している融資金額に対する助成は県内で唯一（他市は信用保証料や利子に対する助成）。</p>	<p>産業振興課 (0586-28-9132)</p>
一宮市繊維企業海外販路開拓事業補助金及び繊維企業国際認証更新支援補助金	<p>欧州輸出で求められる環境配慮や人権基準などのサステナビリティ要件が厳しくなっていることを受け、繊維企業による海外販路開拓とサプライチェーン強靱化を包括的に支援する取組です。</p>	<p>取組は、全国初。 岐阜県羽島市と連携して実施。</p>	<p>産業振興課 (0586-46-1361)</p>

一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

■市民活動・窓口サービス

(※)の事業は、再掲の事業です

事業・施策	概要	特色	担当課（電話番号）
AI音声技術を活用した市・県民税申告等の相談窓口予約（※）	市民税・県民税申告等の相談窓口予約に関する電話対応においてAI音声技術を用いた自動応答サービスを使用して予約受付をしている。	AI音声技術を活用した予約事例は県内でもかなり珍しい。 総予約件数6,731件に対し、AI電話予約件数1,416件（※2026年2月・3月受付分）	市民税課 (0586-28-8963)
スマート窓口（※）	タブレット端末を利用し、電子ペンによる1回のサインで総合窓口（当課）において必要な書類を一括作成する「書かない窓口」を導入しました。オンライン事前申請や住民基本台帳システムへの自動連携とあわせて窓口DXを推進しています。	住民基本台帳システムと連携した書かない窓口は尾張地域で初（2022年12月導入）。電子ペンによるサインは、一宮市から国への提案により実現。	市民課 (0586-28-8972)
庁舎内コンビニ交付端末（キオスク端末）の設置	庁舎内にコンビニ交付端末（キオスク端末）を設置し、マイナンバーカードを使用した各種証明書の取得の周知、繁忙期の窓口混雑緩和を図っています。	庁舎内に設置したのは、県内初。 ※2023年8月導入	市民課 (0586-28-8971)
「いちのみや駅ナカプラザ」の開設	「駅ナカ」の便利さを生かして、平日・日曜日はパスポート窓口を、土・日曜日、祝休日はマイナンバーカード窓口を開設しています。 2026年7月からマイナンバーカードの電子証明書の発行・更新手続きについて、火・木曜日の夜間にも拡大します。	駅構内にパスポート窓口を置く市町村は県内で2例目。 ※2024年6月開所	市民課 (0586-28-8975)
おくやみワンストップ窓口	死亡後の各種申請手続きにおいて「①電子申請予約＋②複数申請書プレプリント＋③1か所で同じ職員が複数手続受付＋④タブレット端末での署名1つで完結」4つの手法で滞在時間の短縮を実現します。	4つの手法の組合せは、県内初。	尾西事務所窓口課 (0586-85-8392)

一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

■防災・その他

(※)の事業は、再掲の事業です

事業・施策	概要	特色	担当課(電話番号)
業務記録システム(※)	行政サービスの質を確保し、又は職員に対する不当な圧力を排除するため、通話録音装置及び記録カメラ等からなる業務記録システムを導入しています。記録カメラについては、2024年度ですべてのフロアの窓口への設置が完了しました。	運用開始(2018年11月)時県内初	資産経営課 (0586-28-8961)
オンライン会議用ブース	オンライン会議の増加に対応するため、本庁舎内5箇所の旧喫煙室をオンライン会議用ブースとして整備しました。	不要設備を活用してのオンライン会議用ブースへの再利用はかなり珍しい。	
尾張一宮駅前ビル (愛称:i-ビル)	JR尾張一宮駅に隣接した公共施設と商業施設を有する複合ビルで、2012年11月1日に開館しました。交通の利便性もよく、「市民・文化活動」「歴史・文化の継承」「新たな市民文化の創造」などを目的とした交流・文化拠点としての役割を担っています。	ビル内には、中央図書館や子育て支援センターの他、半屋外の広場のシビックテラス、講演やセミナーなど多目的の利用が可能なシビックホールがある。	指定管理課 (0586-85-7080)
水防災情報システム(※)	大雨時に災害体制の早期確立及び市民の避難行動を支援するため、市内各地の水位や雨量に加え、浸水センサ、ライブカメラの映像をリアルタイムでウェブサイト公開しています。	水位81カ所・雨量10カ所・浸水センサ17カ所・ライブカメラ19カ所は、近隣市でも屈指の観測規模。	治水課 (0586-28-8642)
水道水質検査機関の水道GLP認定取得	水道水の安心安全を裏付けるための水質検査体制について、高い技術力・信頼性を第三者機関である公益社団法人日本水道協会より認定されたものです。	西尾張地区では初の認定取得。 (県内では、名古屋市、県企業庁、豊田市、豊橋市に次ぐ5番目の認定取得)	施設保全課 (東部浄化センター) (0586-73-5487)

一宮市 特色ある事業・施設等 (2026年6月版)

■防災・その他

(※) の事業は、再掲の事業です

事業・施策	概要	特色	担当課（電話番号）
職員の服装自由化「i-コーデ」	令和にふさわしい職員の服装を検討するため、若手職員が集い、スタイルブックを作成しました。T.P.O（時・場所・場合）や清潔感など必要な要素を押さえながら、着こなしを楽しめる服装を提案しています。	職員が集い、スタイルブックを作成し、自分らしく働きやすい環境づくりを後押しする取組、服装の自由化は全国の自治体でも事例数が少なく、特異性が高い。	人事課 (0586-28-9140)